

この度、第 112 回あしぎん景況調査の結果がまとまりましたので、別紙の通り発表させていただきます。今回のポイント及び概要は下記の通りです。

記

1. 今回のポイント

企業の業況感は、製造業で急速に悪化している。

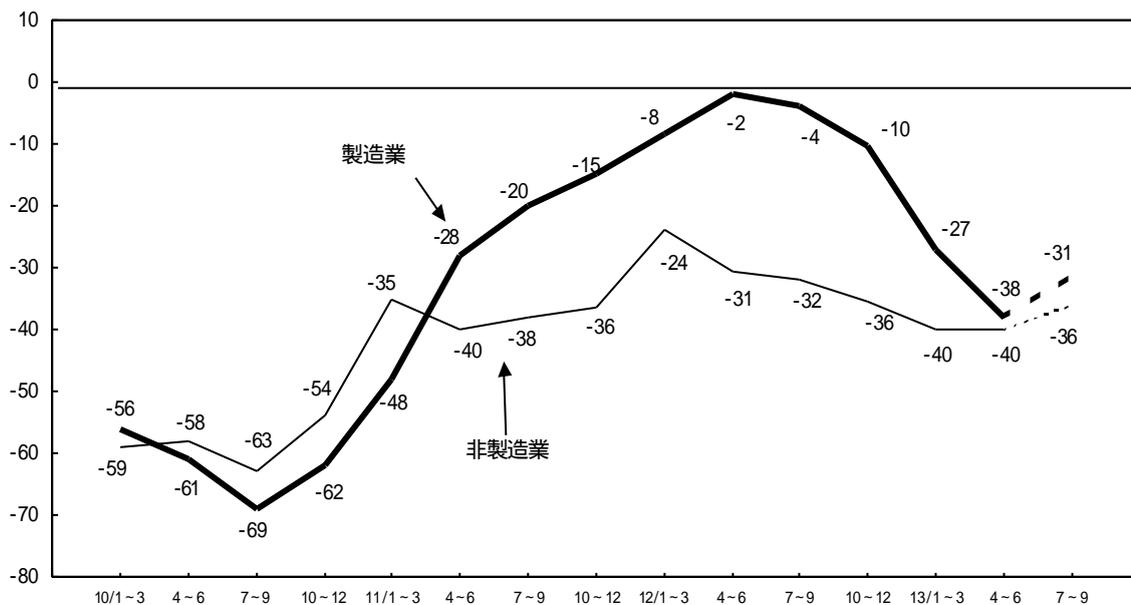
今期(13年4~6月期)の業況判断D.I.値は、製造業が38、非製造業が40となった。前期(13年1~3月期)に比べ、非製造業は同水準で推移したものの、製造業は11ポイント悪化した。

来期(13年7~9月期)は、製造業が31、非製造業は36と今期に比べそれぞれ7ポイント、4ポイント改善する見通しである。

製造業は、米国やアジア経済の減速による影響で、大企業、中小企業ともに生産活動が弱まっており、収益や設備投資への影響が懸念される。

一方、非製造業は、需要面の回復の遅れから横ばいとなっている。

業況判断D.I.値



13/4-6は見込み、7-9は見通し

2. 概要

(1) 製造業

今期実績見込み(13年4~6月期)

- ・業況(業況判断D.I.値) 38.....前期(13年1~3月期)実績を11ポイント下回った
- ・経常利益(前年比増減D.I.値) 32.....前期実績を11ポイント下回った
(水準D.I.値) 6.....前期実績を12ポイント下回った
- ・設備投資(実施企業割合) 67%.....前期実績を1ポイント下回った
(投資額D.I.値) 13.....前期実績を1ポイント上回った
- ・雇用(増減D.I.値) 16.....前期実績と同ポイントとなった
(適正水準D.I.値) 29.....前期実績を12ポイント上回った
- ・経営上の問題「需要減退」次いで、「競争激化」、「製・商品(サービス)単価の値下がり、値上げ難」の順となっている

来期見通し(13年7~9月期)

- ・業況(業況判断D.I.値) 31.....今期(13年4~6月期)見込みを7ポイント上回る
- ・経常利益(前年比増減D.I.値) 26.....今期見込みを6ポイント上回る
(水準D.I.値) 3.....今期見込みを3ポイント上回る
- ・設備投資(実施予定企業割合) 64%.....今期見込みを3ポイント下回る
(投資額D.I.値) 5.....今期見込みを8ポイント下回る
- ・雇用(増減D.I.値) 16.....今期見込みと同ポイントとなった
(適正水準D.I.値) 22.....今期見込みを7ポイント下回る

(2) 非製造業

今期実績見込み(13年4~6月期)

- ・業況(業況判断D.I.値) 40.....前期実績と同ポイントとなった
- ・経常利益(前年比増減D.I.値) 31.....前期実績を2ポイント下回った
(水準D.I.値) 11.....前期実績を8ポイント下回った
- ・設備投資(実施企業割合) 53%.....前期実績を2ポイント上回った
(投資額D.I.値) 23.....前期実績を26ポイント下回った
- ・雇用(増減D.I.値) 16.....前期実績を5ポイント上回った
(適正水準D.I.値) 7.....前期実績と同ポイントとなった
- ・経営上の問題「競争激化」次いで、「需要減退」、「製・商品(サービス)単価の値下がり、値上げ難」の順となっている

来期見通し(13年7~9月期)

- ・業況(業況判断D.I.値) 36.....今期見込みを4ポイント上回る
- ・経常利益(前年比増減D.I.値) 26.....今期見込みを5ポイント上回る
(水準D.I.値) 8.....今期見込みを3ポイント上回る
- ・設備投資(実施予定企業割合) 46%.....今期見込みを7ポイント下回る
(投資額D.I.値) 37.....今期見込みを14ポイント上回る
- ・雇用(増減D.I.値) 15.....今期見込みを1ポイント上回る
(適正水準D.I.値) 5.....今期見込みを2ポイント下回る